

更生保護 あおもり

【第81号】

発行日 平成28年3月31日
 発行者 更生保護法人 青森県更生保護協会
 青森県保護司会連合会
 青森市長島1-3-25
 電話 017(776)6419



【新春に舞う】弘前市島井野 旧岩木町にて撮影。
 (写真提供 弘前地区)



東北大会・会員研修会 の成功をめざして

青森県BBS連盟
 会長 神 康人

東北地方BBS大会・東北管内
 地方別BBS会員研修会は、東北
 地方の各県連盟が順番に担当し、今年度は青森県
 BBS連盟が担当することになります。この事業は、
 法務省保護局、東北地方更生保護委員会、日本
 BBS連盟、東北地方BBS連盟などが主催し、更生
 保護関係団体のご協力を賜りながら、BBS会員の
 研修会と会員に対しての顕彰が行われます。

近年、青少年による重大な事件が相次いで発生
 している一方、いじめ、不登校、引きこもり、そ
 して特殊詐欺やサイバー犯罪、危険ドラッグや覚
 せい剤の使用など様々な行動が社会問題となっ
 ており、青少年を取り巻く環境は依然として予断
 を許さない状況になっています。

このような状況の下、青少年たちの兄や姉のよ
 うな身近な存在として一緒に遊んだり、学習支援

や悩みの相談に乗るなどして、犯罪や非行のない
 明るい社会の実現をめざして活動を行っている
 BBS会員に対し、社会からの期待はますます高ま
 ってきています。

第58回となる今年の大会・研修会は、6月25・
 26日青森市浅虫温泉「柳の湯」を会場とし、東北
 のBBS会員85名、関係団体15名の参加を予定し、
 会員相互の交流を深めるとともに研究協議で得た
 知識や経験を今後のBBS活動に活かすことを目的
 に開催します。

青森県BBS連盟では、弘前大学、青森大学、青
 森中央学院大学、県立保健大学などの学生が中心
 となって実行委員会を組織し昨年より準備を進め
 ております。研究協議は、浅虫温泉の地域を題材に
 し、さまざまな視点でのマップづくりをワークシ
 ョップにより作成し発表するという内容です。

今年は、東日本大震災の発生から5年となりま
 す。大会当日は、その「鎮魂と復興」の「東北六魂
 祭」が青森市で開催されますので、交通機関は大
 変な混雑が予想されます。大会参加者には、移動
 の際、ご不便をおかけすることと思いますが、青
 森県BBS連盟は、万全の体制でお迎えするべく本
 大会の成功をめざして会員一丸となってがんばっ
 ております。

平成28年度 第58回 東北地方BBS大会 青森大会開催!

期日/平成28年6月25日(土)・26日(日)

会場/青森市浅虫温泉「柳の湯」 津軽藩本陣の宿

北海道新幹線の開業、本州最北端青森県の中心都市である青森市
 浅虫温泉津軽藩本陣の宿「柳の湯」に於いて、東北6県のBBS会員が
 一堂に会し、会員相互の意識の統一と士気の高揚を図るとともに、
 実践活動をより一層活発に展開するための研究協議を行い、BBS運
 動の活性化を図ろうとするものです。



「柳の湯」ホームページより



〈ブロック便り〉



〈県央ブロック〉

(青森地区・野辺地地区・むつ地区)



「笑う門には・・・」

今年度の研修会は、野辺地・むつ下北・青森地区合わせて101名の参加で、9月28日、青森市のねぶたの家ワ・ラッセにて開催。青森地区天内会長の挨拶、青森保護観察所辻所長の祝辞後、講義は、保護観察所の渡邊統括保護観察官が「再犯者の処遇について」、また日本レクリエーション協会認定の木村鐵雄氏が「笑う門には・・・」の演題で講演。参加者と共に運動を取り入れ、笑いあり、健康の秘訣ありの素晴らしい講演でした。時折観光客が、ねぶた囃子の太鼓を体験する音がもれて当会場にも聞こえ、和やかな1日の研修会でした。

〈県南ブロック〉

(八戸地区・上十三地区)



自主研修及び新年会

1月28日、八戸市プラザホテルでの自主研修の内容は、研修会参加報告でした。

(1) 社会参加活動部会長の加藤忠志氏による「平成27年東北管内地方別保護司代表者協議会報告」で、社会貢献活動の実施や場所の開拓等に際して、保護司・保護司会として配慮すべき事項。

(2) 研修部会長の山口裕貢氏による「裁判傍聴について」で、研修部員が傍聴した地裁八戸支部で開かれた窃盗事件の裁判状況の報告。

引き続き、新年会が大庭紀元副会長の乾杯の音頭により和やかに始まりました。

〈弘南ブロック〉

(弘前地区・南黒地区・河南地区)



第4、6分会 合同研修会開かれる

平成28年2月29日(月)弘前市「市民参画センター」に於いて総勢20名が集い、第4・6分会合同研修会が開かれました。講師に青森地方裁判所弘前支部裁判官小泉健介氏をお招きし、裁判員制度について学びました。制度の概要にはじまり7年を経過した現在の状況等を私達普段接することの少ない分野を分かり易く解説して下さいました。保護司の仕事の性格上、出席者全員熱心に耳を傾けて有為の研修会になりました。解り易い裁判、国民も司法に参加のこの制度、踏み込んだ質問も含め、多くの質疑がその関心の高さを示しました。

〈県西ブロック〉

(五所川原地区・つがる地区・鱒ヶ沢地区)



「仏教よもやまばなし」

つがる地区担当の県西地域保護司特別研修を、つがる市松の館二階視聴覚室にて開催しました。

第一部の開会行事として、開会の言葉を七戸賢逸つがる地区会長が行い、続いて保護司信条を唱和、黙祷を実施しました。次に、天内県保連会長より開会のあいさつを行い、つがる市長が本研修会の保護司各位の活動に敬意と祝辞を述べました。

第2部の講演研修では、浄円寺住職の佐藤彰瑞氏の「仏教よもやまばなし」の演題で研鑽を深めました。

第65回“社会を明るくする運動”作文コンテスト表彰式

青森県推進委員会

第65回“社会を明るくする運動”作文コンテストの表彰式が行われ、県健康福祉部・鈴木次長（知事代理）のほか、更生保護関係団体の代表が出席されました。中でも数年振りの中央入賞として、全国保護司連盟理事長賞（中学生の部）に八戸市立是川中学校の佐々木陽菜乃さんが選ばれました。また、青森県推進委員会では、りんご賞（青森県知事賞）に、つがる市立車力中学校の花田早羅さんが選ばれ、本人が入賞作品を朗読しました。

作文コンテストは平成5年から始まり今回で23回目となり、今回全国から小学生約126,929点、中学生181,889点の応募がありました。

青森県更生保護協会では、入賞作品集「ひまわり」を作成し、保護司と関係団体に配付しました。



期日／平成28年1月8日(金)

会場／県観光物産館アスパム(青森市)にて

全国保護司連盟理事長賞
八戸市立是川中学校
1年 佐々木 陽菜乃さん

りんご賞（青森県知事賞）
つがる市立車力中学校
2年 花田 早羅さん



更生保護関係団体の代表と被表彰者

第49回 青森県更生保護女性連盟「秋の集い」

予告 会場/板柳町 多目的ホール あぶる
日時/平成28年9月27日(火)
昼12時～



「笑顔でおもてなしを!!」

「秋の集い」は会員が一同に会する、県女性連盟の一大事業です。その「秋の集い」が板柳地区で開催されますことは、この上ない光栄に存じます。私たちの会は、一昨年20周年を迎えた若輩です。これを機に、更生保護女性会の主旨、「網領」と向き合う機会とし、「秋の集い」に参加される、ひとりひとりが、主役になり、楽しく、意義深い会となることを願いつつ、準備をすすめて参る所存です。皆様どうぞご参加下さいませようお待ちしております。

板柳地区更生保護女性会 会長 布施 かつる

おめでとうございます。(敬称略)

◆平成27年【秋の叙勲・褒章】

【瑞宝双光章】

岡部盛久(五所川原・保護司) 更生保護功勞
地主篤生(弘前・保護司) 警察功勞

【藍綬褒章】

高淵壽男(八戸・保護司) 更生保護功績

平成27年度被表彰者【保護司】

法務大臣表彰【保護司】

鳴海峰泰(青森) 石田道夫(青森)
木村守(弘前) 工藤智也(八戸)
谷清道(南黒) 黒瀧恭一(河南)
三戸武(五所川原) 竹谷博則(五所川原)
秋穂隆雄(鯉ヶ沢) 會田秀夫(野辺地)
吉田みさ(むつ下北) 中西芳孝(むつ下北)

全国保護司連盟理事長表彰【保護司】

千島昇(青森) 細井修(青森)
浅利公正(弘前) 橋達男(八戸)
中根東次郎(八戸) 松石昭市(南黒)
前田利正(河南) 新井喜雅(五所川原)
大山マサ子(上十三) 小林千恵(上十三)
鳥谷部俊悦(野辺地) 岩泉盛利(むつ下北)

全国保護司連盟理事長表彰【内助功勞】

黒瀧裕香子(弘前) 後藤都美子(野辺地)

東北地方更生保護委員会委員長表彰【保護司】

梅原茂(青森) 長尾幸治(青森)
福留規子(青森) 赤垣一夫(青森)
工藤晶信(青森) 三浦一雄(弘前)
山本正弘(弘前) 佐藤ふじ(弘前)
川村昭子(弘前) 川浪秀成(八戸)
田沼義行(八戸) 西塚成代(八戸)
山谷隆明(南黒) 佐藤誠治(南黒)
木村まゆみ(南黒) 壬生田正廣(南黒)
須崎悠悦(五所川原) 澤田節子(五所川原)
佐藤常義(五所川原) 平川豊(つがる)
藤田久美子(つがる) 小檜山吉紀(上十三)
生田隆雄(上十三) 畑中政勝(むつ下北)
中津義悦(むつ下北)

東北地方保護司連盟会長表彰【保護司】

山形民雄(青森) 小松史明(八戸)
工藤威美子(八戸) 野沢秀明(八戸)
日藤道忠(八戸) 菊地愛子(南黒)
石澤薫(南黒) 佐々木幸子(河南)
角田好隆(五所川原) 伊藤敏雄(五所川原)
山口龍之進(五所川原) 七戸満(つがる)
松沢忠男(鯉ヶ沢) 前田憲良(上十三)
白濱清修(むつ下北) 蛸嶋正男(むつ下北)

東北地方保護司連盟会長表彰【内助功勞】

関幸子(青森) 佐々木恵子(弘前)
上野佳代子(八戸) 三浦麗子(五所川原)
泉利幸(上十三)

青森県知事感謝状【保護司】

天内修(青森) 佐藤武治(青森)
千島昇(青森) 宮崎春子(弘前)
小山三千雄(弘前) 笹森寛信(弘前)
古村幸満(八戸) 新井喜雅(五所川原)
松山セツ子(五所川原) 福士忍頭(五所川原)
山田泰仙(五所川原)

青森保護観察所長表彰【保護司】

成田正人(青森) 野澤絹枝(青森)
市川和行(青森) 清水春明(青森)
葛西正美(弘前) 小林伯裕(弘前)
白澤雪俊(弘前) 赤坂きよみ(八戸)
新井山雅行(八戸) 橘マキ子(八戸)
吉岡實(八戸) 上道二三男(八戸)
中村行伸(八戸) 笹田公烈(八戸)
宇野毅平(八戸) 藤新晋哉(八戸)
小野敏巖(五所川原) 尾崎正哉(つがる)
奈良正樹(鯉ヶ沢) 尾崎由紀子(鯉ヶ沢)
立崎享一(上十三) 伊藤英親(上十三)
岡田雄道(上十三) 杉山秋子(むつ下北)
石倉司(むつ下北)

青森保護観察所長表彰【更生保護法人役職員】

三浦美枝子(更生保護法人青森県更生保護協会評議員)

青森保護観察所長感謝状【BBS会員】

佐々木瑞樹(青森大学) 中村宙翔(青森大学)
北山大地(青森大学) 安倍浩司(青森大学)
昆野雅樹(尊徳史学) 柿崎智也(尊徳史学)
小野田巧(弘前大学) 齊藤桜磨(弘前大学)
久保茜(弘前大学) 平川有希(弘前大学)
清藤大輝(むつ)

青森保護観察所長感謝状【民間協力者】

株式会社藤本建設 代表取締役 長谷川清(青森市)
藤興業株式会社(青森市)

青森県保護司会連合会長表彰【保護司】

小林政英(青森) 工藤芳嗣(青森)
寺島孝(青森) 鎌田等(青森)
赤平恵美子(弘前) 中田典正(弘前)
佐藤悦雄(弘前) 秋山秀男(八戸)
大久保淳(八戸) 村上柳子(南黒)
齋藤笑子(河南) 工藤重幸(河南)
加藤たか子(河南) 米澤いく子(五所川原)
安田俊喜(五所川原)

青森県保護司会連合会長表彰【内助功勞】

塩原哲夫(青森) 森山圭子(弘前)
橋本精二(八戸) 白戸淳子(南黒)
秋穂敏(鯉ヶ沢) 藤谷良子(野辺地)
高橋清(むつ下北)

青森県保護司会連合会長表彰【協力雇用主】

株式会社NCアパレル 代表取締役 高瀬英人(五所川原)
有限会社十和田荘 代表取締役 中村秀行(十和田市)

特定非営利活動法人青森県就労支援事業者機構会長表彰(協力雇用主会員)

田村商事株式会社 代表取締役 田村美保(むつ市)

“社会を明るくする運動”

青森県推進委員会委員長感謝状(民間協力者)

八戸学院光星高等学校(八戸市)

階上町耳ヶ吠東行政区(階上町)

◎更生保護女性会員

法務大臣感謝状

村元 範子 (青森)

日本更生保護女性連盟会長表彰

塩谷 栄子 (青森) 小形 和子 (平内)
坂本 尚子 (野辺地)

東北地方更生保護委員会委員長感謝状

中原 スミ (三戸) 畠山 チヤ (七戸)
阿部 英子 (むつ) 竹谷 チユリ (中泊町)
葛西 トセ (平賀) 伊澤 タネ (三沢)

東北地方更生保護女性連盟会長表彰

水田 文子 (青森) 小泉 則子 (青森)
水野 澤勝子 (青森) 葛西 澄江 (青森)
吉川 一容 (弘前) 山本 喜久 (弘前)
加藤 キヒ (五所川原) 阿部 徳子 (五所川原)
其田 久子 (五所川原) 藤田 ミツ (八戸)
宮下 光子 (八戸) 小澤 本江 (八戸)
高橋 アキ子 (黒石) 関向 たづ子 (三戸)
田中 梶子 (三戸) 蝦名 キヌ (平内)
石川 いくよ (七戸) 十枝内 千枝子 (七戸)
市川 セツ (七戸) 小山田 サヨ (十和田)
油川 美智子 (大鰐) 宮下 るり子 (むつ)
下山 淑子 (むつ) 工藤 せつ (おいらせ町)
竹越 京 (中泊町) 中島 章子 (平賀)
堀内 カツ (鯉ヶ沢) 敦賀 優美子 (野辺地)
井上 孝子 (三沢) 沼宮内 富美子 (三沢)
浜田 信子 (東北町) 三浦 昌子 (五戸)
吉川 婦佐子 (板柳) 渡邊 テルヨ (つがる市)
濱田 イチヨ (東通) 木村 夢知子 (鶴田)
佐藤 敬子 (大間) 小澤 綾子 (六戸)

青森保護観察所長感謝状

小野 栄子 (青森) 相馬 三千江 (青森)
横山 勝子 (青森) 今井 今子 (青森)
浅利 智子 (弘前) 松橋 佳子 (弘前)
木村 トミエ (五所川原) 松橋 遊子 (五所川原)
木村 弘子 (五所川原) 菊池 水悦子 (八戸)
小野澤 ヤス子 (八戸) 沼館 房子 (八戸)
館山 京 (黒石) 武士澤 厚子 (三戸)
山内 小百合 (三戸) 畑山 きよの (平内)
和田 禮子 (七戸) 附田 尚子 (七戸)
築場 トシエ (七戸) 澤口 冬百子 (十和田)
菊池 つる (大鰐) 唐 フミ (むつ)
館岡 不二子 (むつ) 出町 あつ子 (おいらせ町)
石川 美穂子 (中泊町) 古川 明美 (平賀)
一戸 とも子 (鯉ヶ沢) 五十嵐 テツ子 (野辺地)
板垣 美嵯子 (三沢) 須藤 サト子 (三沢)
織田 イシミ (東北町) 須木 せつ (五戸)
成田 えい (板柳) 木津 洋子 (つがる市)
相馬 トコ (鶴田) 橋本 京子 (大間)
山辺 テル (六戸)

青森県更生保護女性連盟会長表彰

浦添 久江 (青森) 櫻田 恵子 (青森)
丸山 春子 (青森) 横山 勝子 (青森)
植田 とし (弘前) 角田 洋子 (弘前)
木村 紀子 (五所川原) 三上 陽子 (五所川原)
其田 正子 (五所川原) 横山 京子 (五所川原)
岩谷 信子 (五所川原) 渡辺 真子 (八戸)
小野 美智子 (八戸) 夏坂 知子 (八戸)
神崎 祝子 (黒石) 西館 トシ (三戸)
山崎 小松 (三戸) 畑井 多恵子 (平内)

立崎 礼子 (七戸) 端本 幸江 (七戸)
竹内 ハナ (七戸) 上明戸 修子 (十和田)
佐藤 由美子 (大鰐) 館山 久江 (むつ)
上山 君 (むつ) 西館 愛子 (おいらせ町)
鳴海 君子 (中泊町) 八木橋 ぬえ子 (平賀)
千島 みつる (鯉ヶ沢) 松野 まさ子 (野辺地)
浅沼 恵美子 (三沢) 月館 充子 (三沢)
山田 まぎ子 (東北町) 乙崎 啓子 (東北町)
平川 美代子 (五戸) 八木橋 和子 (板柳)
山崎 アイ子 (大間) 工藤 悦子 (鶴田)
中村 しづゑ (六戸)

保護司の異動

○退任保護司 長い間ありがとうございました。

(平成28年2月29日付け)

細井 修 (青森) 平井 軍治 (青森)
下山 博 (弘前) 浅利 公正 (弘前)
植田 とし (弘前) 鳴海 清 (弘前)
中根 東次郎 (八戸) 岡田 寿夫 (八戸)
三戸 武 (五所川原) 鈴木 富江 (鯉ヶ沢)
葛西 満 (野辺地)

(平成28年3月15日付け)

川村 眞 (青森) 祐川 健尚 (むつ下北)

(平成28年3月31日付け)

小田原 良三 (つがる)

○新任保護司 今後の御活躍を期待します。

(平成28年3月1日付け)

齋藤 史彦 (青森) 酢谷 奈保子 (青森)
今川 勝一志 (青森) 渋谷 広志 (青森)
田川 伊吹 (青森) 山本 治男 (青森)
津嶋 博 (青森) 花田 俊岳 (弘前)
牛山 敬 (弘前) 對馬 通好 (弘前)
齋藤 毅 (弘前) 中丸 京子 (八戸)
伊藤 恵子 (八戸) 武田 誠 (八戸)
相馬 重之 (河南) 今 秀子 (五所川原)
小田桐 宏之 (五所川原) 田中 秀次 (五所川原)
今 浩一 (五所川原) 熊谷 久美子 (鯉ヶ沢)
堤 藤明 (上十三) 佐藤 広政 (むつ下北)

●敬弔 ここに生前の御功績を偲び、謹んで哀悼の意を表します。

須藤 廣志 (弘前) 平成27年11月1日御逝去
佐々木 薫 (弘前) 平成28年1月16日御逝去

しあわせ
“幸福の黄色い羽根”とは
「社会を明るくする運動」への賛同を示す身近な協力のしるしとして今から6年前に長崎県で生まれたものです。更生保護のシンボルマークであるヒマワリの黄色と、刑期を終え出所した男性をあたたく迎える夫婦愛を描いた映画「幸福の黄色いハンカチ」(昭和52年、山田洋次監督)から着想を得ており、犯罪のない幸福な社会を願うシンボルマークとして使用しています。



協力雇用主に対する 刑務所出所者等 就労奨励金について



概要
保護観察の対象となった人などを雇用し、就労継続に必要な生活指導や助言などを行う事業主に対して支払う奨励金

支給対象事業主
●保護観察所の協力雇用主として登録している事業主で実際に保護観察対象者等（保護観察対象者及び更生緊急保護対象者（刑務所満期出所者及び起訴猶予者等））を雇用していること。
●保護観察所から依頼を受け、保護観察対象者等を雇用し、その就労状況等を保護観察所に報告すること。

1 年間最大72万円が支給される場合

支給期間 雇用開始から6か月間までは月額最大8万円※
支給額 7か月目から12か月目の間は3か月ごとに最大12万円※
※雇用している対象者の出勤状況等により支給割合を乗じた額を支給する

支給要件 支給対象事業主であることに加え、以下の全ての要件を満たすこと
①刑務所仮釈放者又は少年院仮退院者又は更生緊急保護対象者を雇用していること
②矯正施設在所中からの就労支援の調整を行い、出所（出院）後原則として1か月以内に雇用を開始していること
③1年以上の雇用継続を見込み、原則、週30時間以上※雇用していること
※雇用している対象者の状況によっては週20時間以上

2 年間最大42万円が支給される場合

支給期間 雇用開始から3か月間は月額最大2万円、次の3か月間は月額最大4万円※
支給額 7か月目から12か月目の間は3か月ごとに最大12万円※
※雇用している対象者の出勤状況等により支給割合を乗じた額を支給する

支給要件 支給対象事業主に該当するが、1の雇用主ではないこと



この奨励金は、保護観察所の長から「指導等依頼」があった日から支給対象となります。よって依頼がない場合は、保護観察対象者等を雇用・指導していても支給対象となりません。「指導等依頼」により、協力雇用主の皆様にお願ひさせていただくのは、
①就業継続のための指導等
②指導等内容の報告の2点です。

雇用している保護観察対象者等に対して、例えば、以下のような指導や助言を行っていただきます。

- ◎挨拶ができない者や上司や同僚に対する言葉遣いが身につけていない者に対して、挨拶や言葉遣いの重要性を説き、具体例を用いて人への接し方について助言を行う。
- ◎給料を浪費してしまう者に対して、積立貯金や計画的な消費について指導や助言を行う。
- ◎就労意欲が低い者に対して、小さいことでも積極的に褒め、達成感を感じてもらい、仕事に目標を持てるよう指導を行う。
- ◎無断で欠勤した者に対して、自宅を訪れ、悩みを聞き、出勤するよう指導を行う。



【報告書】 ◎雇用している保護観察対象者等の出勤状況や生活状況、対象者に行った指導等の内容を報告書に記入していただきます。

出勤した日について、出勤欄にチェックの上、「指導等内容・特記事項」欄に指導等の内容やその後の本人の様子などを記入願ひします。欠勤時に指導等を行った場合も、同様に記入願ひします。

◎報告書は、翌月の5日までに次の書類とともに保護観察所へ提出願ひします。

【提出書類】 ①雇用契約書又は雇入れ通知書等、雇用を開始したことがわかる書類
②誓約書（保護観察所が指定するもの）
③出勤状況のわかる書類
①と②は初回の報告書提出時に、③は毎月提出願ひします。
雇用契約（勤務時間等）に変更があった場合は、速やかに保護観察所に連絡願ひします。



【注意点】 報告内容に虚偽の記載が合った場合やその他不正の行為が認められた場合は、奨励金の支給を取り消し、返還を求める事があります。保護観察対象者等の雇用又は奨励金についてご不明な点などがあれば、保護観察所へご相談願ひします。

第37回 青森県更生保護大会

〈むつ下北地区大会〉 日時/平成27年11月13日(金) 会場/むつ市 下北文化会館

更生保護関係機関・団体約650人が参加 「仕事」と「居場所」を確保し、再び罪 を犯すことなく社会復帰するための支援 に取り組むことを宣言

平成27年11月13日(金)、青森保護観察所・青森県保護司会連合会等更生保護関係団体が主催し、青森県、むつ市、大間町、東通村、風間浦村、佐井村が共催で、下北文化会館で開催されました。

青森県内各地から参加者(保護司・更生保護法人役職員・更生保護女性会員・BBS会員・協力雇用主・就労支援事業者機構会員等)、参列者(関係機関・団体の代表者等)約650人が参加し、はじめに「魂のゆくえ」恐山菩提寺院代 南 直哉氏が講演、式典では、むつ下北地区保護司会会長が歓迎の言葉を披露し、その後の顕彰で法務大臣表彰などが行われ、最後に大会宣言文が発表・採択され万歳三唱で大会を終了しました。



来賓と歓迎の言葉を述べる むつ下北地区保護司会 中村会長



法務大臣表彰

大会宣言文より(一部抜粋)

私たち青森県の更生保護関係者は、東北地方に甚大な被害を与えた東日本大震災からの長い復興への道のりを共に歩みながら、国民が更生保護事業に寄せる期待と要請に応え、その責務の重大なることに思いをいたし、犯罪をした者や非行のある少年の改善更生と犯罪予防を推進するための一層の努力と精進を重ね、希望に満ちた犯罪や非行のない一億総活躍社会の建設に寄与することをここに宣言します。

青森県保護司会連合会からのお知らせ

青森県更生保護大会は、これまで1年毎に各地区輪番での開催でしたが、平成28年度から、毎年開催することが当連合会の理事会で決定し、主催各団体から承認を頂きました。

予告 平成28年度 青森県更生保護大会
開催日 11月8日(火)
開催地 青森市 リンクステーションホール青森



講師 恐山菩提寺院代 南 直哉氏
【プロフィール】

昭和33年(1958年)長野県生まれ。早稲田大学第一文学部卒業後、大手百貨店勤務を経て、昭和59年に曹洞宗で出家得度。同年、福井県め大本山永平寺へ入門。平成15年まで約20年の修行生活を送る。現在、福井県霊泉寺住職とともに、平成17年から青森県恐山菩提寺院代を務める。

著書に「日常生活の中の禅」「『正法眼蔵』を読む」(以上講談社選書メチエ)、「老師と少年」(新潮社)、「『問い』から始まる仏教」(佼成出版社)ほか。



当日の受付風景



被表彰者を代表して



被表彰者の皆さん

次の方々から浄財が寄せられました。厚く御礼申し上げます。(敬称略)

(更)青森県更生保護協会 寄附者御芳名

- 〈平成27年8月1日～平成28年2月29日〉
- 〈20万円〉 協同組合タツケン
青森県共同募金会 (歳末たすけあい)
八戸地区保護司会
青森地区保護司会
- 〈15万円〉 弘前地区保護司会
- 〈7万円〉 三浦 順子
- 〈5万円〉 種市 美佐男 ・ 中村 勝弘
千葉 満 ・ 川嶋 勝美
藤井 洋一郎
- 〈4万円〉 田邊 孝美 ・ 石田 恒久
山口 正春 ・ 石田 憲久
武田 隆一 ・ 川島 芳正
- 〈3万円〉 清水 邦博 ・ 沼田 桃子
佐藤 満廣 ・ 柿崎 雅美
天内 修 ・ 半田 秀美
加川 史 ・ 大坂 健藏
木村 重治 ・ 鈴木 泰雄
大瀧 次男 ・ 遠間 善弘
三浦 順子 ・ 山崎 徹
八木橋 満則
- 青森県更生保護女性連盟
上十三地区保護司会
野辺地地区保護司会
むつ下北地区保護司会
南黒地区保護司会
五所川原地区保護司会
日専連青森女性部会
- 〈2万円〉 つがる地区保護司会
河南地区保護司会
鱒ヶ沢地区保護司会
- 〈1万円〉 鈴木 裕介

(更)あすなろ 寄附者御芳名

- 〈平成27年8月1日～平成28年2月29日〉
- 〈50万円〉 (株) 夢中人 平井 茂
- 〈3万円〉 青森地区更生保護女性会 「愛の泉」
鈴木 道行
- 〈2万円〉 八戸地区更生保護女性会
七戸地区更生保護女性会
- 〈1万円〉 おいらせ地区更生保護女性会
青森地区更生保護女性会
- 〈5千円〉 春嶺俳句会

(更)青森県更生保護協会 会員御芳名

- 〈平成27年8月1日～平成28年2月29日〉
- 【普通会員】 〈5千円〉 中村 盛江
〈3千円〉 五所川原ガス (株)
〈1千円〉 河村 虎順
佐藤 タケ
浅井 良子
青森県内保護司 576名
- 【賛助会員】 〈1万円〉 宗教法人 常現寺
(株) アクション
〈5千円〉 花田 俊岳
津軽開発協同組合

更生ペンギン



保護局
ツイッター情報

※保護局から許可を得ています。
ホームページ、スマートフォンで見られますよ。

保護局 検索

法務省保護局 @MOJ_HOGO 3月15日

【発表】 #鉄拳さんが第66回「社会を明るくする運動」のために、パラパラマンガを制作してくださいました！4月21～24日に沖縄で行われる「島ぜんぶでおーきな祭 第8回沖縄国際映画祭」で完成披露されます。お楽しみに！
#沖縄国際映画祭



法務省保護局 @MOJ_HOGO

@MOJ_HOGO ちなみに、青森県では今年から表彰状がホゴちゃんの楯になりました♪



首相官邸

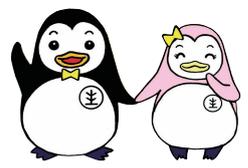
【Facebook更新】 「過ちを犯してしまっても、二度と同じ過ちを繰り返さず立ち直る。このことが本人にとっても社会にとっても極めて大切です。」 総理メッセージの続きは⇒
twme.jp/jpn/00J2



保護観察を受けることになった少年の保護者に配布するなどして活用



保護局ホームページで紹介しています



更生ペンギン「ホゴちゃん」とガールフレンドの「サラちゃん」

「更生ペンギンのホゴちゃん」は、「社会を明るくする運動」などで活躍中の更生保護のマスコットキャラクターで、各地のイベントに登場したり、保護局公式ツイッターなどに登場し、更生保護について様々な情報発信を行っています。
今後、さらに活躍の場を広げていくことができるよう頑張りますので、応援どうぞよろしくお願ひいたします。